

さんむ

平成30年
9月号
2018.No.150



第13回さんむロードレース大会

大会スペシャルゲストに「流れ星」さんをお迎えします。
蓮沼海浜公園沿いで、九十九里の潮風の中を走ってみませんか。

日時 11月25日(日)
場所 蓮沼海浜公園
第1駐車場
(九十九里蓮沼ビーチパーク)



流れ星さん

◆種目・参加費

種目番号	種目	距離	スタート時間	参加費
1	小学生高学年(4~6年)男子の部	2.0km	9:00	1000円 ※市内無料
2	小学生高学年(4~6年)女子の部	2.0km	9:01	
3	小学生低学年(1~3年)の部	2.0km	9:15	
4	なぎさRUNコース(ペアの部) ※計測あり・表彰なし	2.0km	9:20	1組 2000円
5	中学生の部	3.5km	9:40	1000円 ※市内無料
6	一般の部(高校生以上)	10km (制限時間90分)	10:10	一般 3500円 高校生 1700円
7	一般の部(高校生以上)	5.0km	10:40	

表彰 各部門1位から6位入賞者に賞品・賞状(ペアの部除く)

参加賞 オリジナルTシャツ

申込期限 9月21日(金)

詳しくは市内各施設に備え付けの募集要項をご確認ください。

問 大会およびエントリーに関する問い合わせ

『さんむロードレース大会』エントリーセンター

☎03(3400)7602

大会運営全般に関する問い合わせ

『山武市ロードレース大会実行委員会』事務局

(市教育委員会スポーツ振興課内)

☎0475(80)1461

高齢者叙勲

瑞宝双光章



いとう たかし
伊藤 孝 氏(松尾町蕪木)

伊藤氏は、昭和25年5月、豊岡村立豊岡中学校において初めて教壇に立ち、昭和52年4月、富里村立洗心小学校教頭、昭和62年4月、松尾町立豊岡小学校校長などを歴任。平成3年3月に定年退職されるまでの41年間、教育一筋に活躍されました。このたび88歳を迎えられ、高齢者叙勲として瑞宝双光章を受章されました。

死亡叙位 従六位

元松尾町長

はつかく ふみお
故 八角 文雄 氏

(松尾町下大蔵)

故人は、松尾町長として昭和58年4月から平成7年4月まで務められ、この間、松尾町農村環境改善センターの建設や工業団地への各種企業の積極的な誘致など、町産業の発展に尽力されました。また、松尾町運動公園の建設によるスポーツ振興など、調和のとれた施策の推進により町の発展に大きく貢献されました。

こうした多年にわたる功績が認められ、平成15年4月に勲五等瑞宝章を受章され、さらに今回の叙位の授与となりました。

「ふるさとさんむ応援寄附金」の平成29年度運用状況

ふるさとさんむ応援寄附条例第6条の規定により、平成29年度の寄附金の受け入れ状況並びに運用状況について公表します。

寄附の概要

平成29年度は、1418件、合計17,618,100円の寄附をいただきました。
詳細については、下表を参照してください。

寄附金の受入れ状況

項 目	金 額	件数
①環境保護に関する事業	3,980,000円	333件
②地域教育力の向上に関する事業	3,028,000円	265件
③地域医療に関する事業	2,210,100円	188件
④東京オリンピック・パラリンピック記念事業、 スリランカ国ホストタウン関連事業	1,205,000円	109件
⑤その他目的達成のために市長が必要と認める事業	7,195,000円	523件
合 計	17,618,100円	1418件

寄附金の運用状況

お寄せいただいた寄附金は、「ふるさとさんむ応援基金」・「東京オリンピック・パラリンピック記念基金」に積み立てました。

平成29年度末の「ふるさとさんむ応援基金」の残高は33,167,279円、「東京オリンピック・パラリンピック記念基金」の残高は14,771,257円となっております。今後、目的に応じた事業に有効かつ適切に活用させていただきます。

「ふるさとさんむ応援寄附金」をより多くの人に知っていただくために、市外にお住まいの親戚や知人の皆さんへのPRにご協力をお願いします。

☎ 企画政策課 ☎0475(80)1131



山武市非核平和都市宣言啓発事業 ～核兵器の廃絶と平和への祈りを込めて～

市では非核平和都市を宣言しているまちとして、市民の皆さんに核兵器の廃絶と恒久平和の大切さを理解してもらうため、啓発事業を行いました。

市内小学校3年生以上の児童および市民グループを対象に、原爆についてのリーフレットを配布し、9000羽の千羽鶴を折ってもらいました。山武市役所市民ホールに8月1～15日まで展示した後、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」へ捧げました。



山武市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

しかしながら、世界ではいまだ戦争がやまず、たくさんの尊い命が失われ、核兵器は大きな脅威となっています。

我が国は世界でただひとつの被爆国として、核兵器の恐ろしさと被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え、このかけがえのない美しい地球と、人類が築きあげた偉大な遺産を後世へ引き継がなければなりません。

私たち山武市民は、世界の恒久平和を心から祈り、国是である非核三原則の堅持と、あらゆる核兵器のすみやかな廃絶を強く訴え、ここに非核平和都市を宣言します。

(平成19年7月3日宣言)

世界レベルを感じて



第16回WBSC世界女子ソフトボール選手権大会に出場した、イギリス代表女子ソフトボールチームが山武市において事前キャンプを開催しました。キャンプ中は市内の祭りへの参加や、中学生へのソフトボール教室など交流事業も行われました。

(7月25日～8月1日)



イギリス代表選手と一緒に



練習試合では
迫力のプレーが



ソフトボール教室では
丁寧なアドバイスを受けた



ここでもSUNムシくんは
大人気!



市役所での記念撮影!



交流会では言葉の壁を越えて
盛り上がりました

サッカーの国ブラジルから



(社)国際スポーツ文化交流協会の主催による「U-15国際交流サッカーフェスタ」が城西国際大学サッカーグラウンドをメイン会場に開催されました。大会にはブラジルからオペラリオU-15チームが招待され、山武市選抜チームや全国の強豪チームと熱戦を繰り広げました。

(7月22日～29日)



市長もユニフォームを着て
チームの一員に!



大会では初戦に山武市選抜と激突